

# 7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

## (1) 現況と問題点

### ① 高齢者の保健・福祉

大滝区の高齢者比率は平成27年国勢調査で48.7%とその割合は高く、若年者の減少とともに高齢化は今後も進行することが予想される。

在宅介護は、令和2年度末に在宅介護支援センター・デイサービスセンターが休止したことから、市街地や近隣への移送により在宅サービスと介護支援を行っている。

また、自立できる高齢者支援対策としては、平成8年に開設した軽費老人ホーム（ケアハウス）のほか、平成16年度から高齢者専用住宅を設置し、在宅高齢者福祉体制の強化を図っている。

このような現状の中で、高齢者が住み慣れた地域で安心し、生きがいを持ちながら自立した生活を送れるように、既存施設を有効的に活用しながら、保健・医療・福祉サービスを総合的に提供し、高齢者の生きがい対策や在宅支援体制の継続が必要である。

### ② 子育て環境の確保

近年、女性の就業機会が増大したことなどから共稼ぎ世帯が多く、更に核家族化の影響からニーズも多様化しており、保育所や放課後児童クラブでの保育内容の充実が求められている。

現在、区内の保育所と放課後児童クラブ各1か所でそれぞれ保育を実施しており、保育所では0歳児保育など子育て支援体制の強化を図ったところである。

園児や児童数は、少子化の影響等からここ数年は増加していないものの、保育サービス等を充実させ、継続していく必要がある。

### ③ 過疎地域持続的発展特別事業

大滝区の冬の厳しい気候と交通や買い物等の生活の利便性の悪さから、一人暮らし及び夫婦世帯の高齢者の増加に合わせて、生活支援のニーズが高まっている。

高齢者が要介護状態に陥ることなく、健康で生き生きと住み慣れた地域で生活を送るため、介護支援機能と交流機能を総合的に提供できる様々な福祉サービスの実施が必要である。

## (2) その対策

### ① 高齢者の保健・福祉

既存施設の有効活用と市街地や近隣への移送を行い、自立支援サービスと在宅介護支援体制の充実を図る。

### ② 子育て環境の確保

ニーズの多様化に対応した保育と放課後児童健全育成体制の充実を図り、子育て環境の整備を維持する。

### ③ 過疎地域持続的発展特別事業

本区分に関連する公共施設等の維持管理、更新などについては、公共施設等総合管理計画に沿って適切かつ効率的に実施する。

### ④ 持続的発展のための目標

高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進の各種対策を確実に推進するため、高齢者の生きがい・健康づくりや子育て環境の整備、各種保健・福祉サービスの充実を図る。

## (3) 計画

### ■事業計画（令和3年度～7年度）

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
6 子育て環境の 確保、高齢者等の 保健及び福祉の向 上及び増進	(8) 過疎地域持続的発展特別事業			
	高齢者・障害者福祉	高齢者等外出支援サービス 大滝区在住の概ね65歳以上 在宅高齢者を対象に通院や入 退院、施設の入退所、各種手続 等に係る区内の移送を行い、 在宅高齢者の閉じこもりを防 ぎ、生き生きとした日常生活 の維持向上を図る。	市	将来的な 事業効果 あり
		高齢者生活援助 大滝区在住の概ね65歳以上 在宅高齢者を対象に庭や家周 りの手入れ、雪下ろし、除排雪 を行い、在宅高齢者の心身機能 の活性化を図り、生き生きとし た日常生活の維持向上を図る。	市	将来的な 事業効果 あり

	<p>高齢者入浴サービス 大滝区在住の概ね65歳以上在宅高齢者を対象に共同浴場までの送迎や見守り等の入浴サービスを行い、在宅高齢者の生きがいつくりや孤立感の解消、ふれあい交流を促進させ、日常生活の維持向上を図る。</p>	市	将来的な事業効果あり
	<p>生きがい活動支援 大滝区在住の概ね65歳以上在宅高齢者を対象に伊達のデイサービスセンターひまわりまで送迎し入浴や給食、生活相談、日常動作訓練、健康状態の確認等の通所サービスを行い、デイサービスを通して心身機能の維持と閉じこもりを防ぎ、生きがいつくりを援助しつつ、要介護状態の予防を図る。</p>	市	将来的な事業効果あり

#### (4) 公共施設等総合管理計画との整合

本区分の施策については、公共施設等との関連性はないが、必要に応じ、公共施設等総合管理計画との整合を図ることとする。